

# 眺望山自然休養林における「森の案内人活動」について

青森森林管理署 署付 福士 始  
(財)日本森林林業振興会青森支部  
支部長 阿黒 滋  
三陸森の会 会長 ○乾 和雄

## 1 はじめに

三陸森の会は、昭和31年に青森営林局退職者の同窓会として創立した会で、現在、青森、岩手、宮城の3県で、会員1,050名で活動しております。

はじめに、眺望山自然休養林の概要ですが、青森市北西部の国有林内にあり、今年12月に開通する新幹線の新青森駅や青森市の中心からも、車で20分程度の近郊に位置し、面積は1,015ヘクタールとなっております。眺望山頂上まで、30分から1時間程度のハイキングコースが整備されています。

昭和43年、自然休養林に指定され、同時に青森県では梵珠山と合わせて一帯を県民の森に指定しております。眺望山自然休養林では、日本三大美林である青森ヒバの施業試験地・保護林等も見学できます。動植物の種類も豊富です。

高齢者でも気軽に散策しながら、青森ヒバの美林や四季おりおりの草花などに触れ合うことのできる数少ない貴重な場所となっており、多くの一般市民の利用があります。

近年は、眺望山・梵珠山自然休養林管理協議会が弱体化し、活動が低調となってきたことや、展望台・トイレ等の施設の老朽化等から、利用者の伸び悩みが課題となっております。



眺望山自然休養林の位置図



遊歩道



穴川沢ヒバ成長試験地

す。

「眺望山自然休養林」の整備・保全や利用の促進を図ることは、地域に根ざした文化的な森林景観形成に資することから、林野庁は平成18年度に委託調査を実施し提言がなされました。

実施結果の提言のポイントは、

- ・展望台、トイレ等の施設整備、PR不足等
- ・ビジターセンター設置及び人の常駐
- ・現地ガイドの要請への対応などでした。



眺望山自然休養林の植物



山頂の展望台



東口トイレ



炊事場



ベンチ等の整備



遊歩道の整備

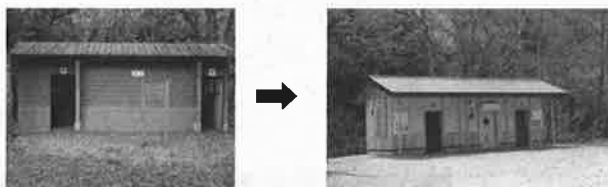
青森森林管理署は、林野庁の委託調査を基に、同自然休養林の歩道のバリアフリー化や休憩広場などの施設整備を、ボランティアの支援を受けて積極的に進めるとともに、老朽化したトイレ等の改修を行っています。

眺望山・梵珠山自然休養林保護管理協議会では、同自然休養林でボランティア活動等を行ってきた三陸森の会等の10団体の新会員を加え、組織の強化を図り、今後、協議会が中心となって、案内パンフレットの作成・配布などのPR活動を進めることとしています。

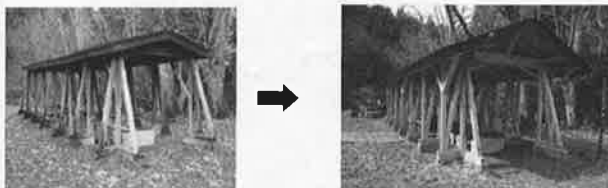
残るビジターセンター設置、人の常駐及びガイドという提言に対処するため、三陸森の会、(財)日本森林林業振興会青森支部及び青森森林管理署の3者で眺望山自然休養林の活用や利用について協力して進めていくことが最も有効ではないかとの考えが一致したことから、平成21年3月3日に協定を締結しました。

この協定により三陸森の会会員が同休養林管理棟などにおいて、一般利用者に情報提供等を行う「森の案内人」が発足することとなりました。

トイレの改修工事（署）



炊事場の改修工事（署）



PRパンフレット



A3版、両面印刷、折りたためばポケットに入る大きさになります。



3者協定の締結

## 2 活動概要及び経過

「森の案内人」発足に当たっては、活動日と活動時間については、利用者の多いと思われる5月下旬～10月中旬の土日祝日の10時～15時までの5時間とする。

案内人数については、初めての経験であることも考慮し、案内体制は2人体制として、延べ47日間、回数は1人3回程度とする。

平成21年3月10日

東北木材新報



東北木材新報H21.3.10

活動内容については、「森の案内人事務所」に常駐し、登山道及び施設の安全点検及び散策コースの情報提供を行う。

散策コース内でのガイドについては、安全管理責任の点から不特定の入山者には行わないこととし、あらかじめガイドを求められた場合は青森森林インストラクター会を紹介することにしました。

### 「森の案内人」研修会

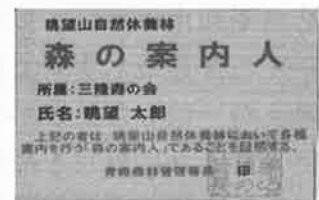


研修会の状況



森の案内人証明書の授与

活動開始前2日間にわたり研修会を開催し、活動マニュアルの周知を行うとともに、眺望山の季節の植物などに関する勉強を行ったのち、主要な散策コースを踏査し、実地で樹木や草花の研修を行いました。研修終了後に、青森森林管理署長から「森の案内人証」を受領し、案内に当たっては必ず携行することとしました。この状況については、数社の新聞などにより、報道されたところです。



森の案内人証明書

「森の案内人」活動の具体的な内容ですが、管理棟に常駐して、来訪者に登山道や施設の案内・パンフ配布を行うとともに、周辺の動植物の変化状況を撮影した

### 「森の案内人」目指し研修会

2008年05月11日



青森市内の「眺望山自然休養林」で17日、同休養林を訪れた行楽客向けにボランティアで見どころや注意点を伝える「森の案内人」の研修会があった。散策コースの植生の調査や案内の心得を学ぶ講座を経て、約35人が「案内人証」を受け取った。写真、23日から活動を始める。

同休養林には主に三つの散策コースがあり、青森ヒバの保護林や、季節によってはヒメハイランなどの多様な草花を見ることができ、

案内人制度は、山歩き知識などを身につけることで、一般の人にもっと休養林に親しんでもらおうというねらい。青森森林管理署、日本森林管理協会青森支部、旧青森宮林鳥のOBらでつくる三陸野の会が9月に協定を結び、同会のメンバーが案内人を認めることを決めた。

10月中旬まで原則として土日・祝日の午前10時～午後3時に2人が管理棟に駐在し、訪れた人の誘導に添う散策コースや見どころを紹介したり危険な場所、マナーを教えたりする。自ら案内人になるため同会費(69)は「無理づくりや家族との触れ合いの場としても利用してほしい」と語った。

朝日新聞H21. 5. 18

写真を事務所に掲示し、それらを活用して、青森ヒバ・四季おりおりの草花の説明を行いました。

また、登山道のパトロールを行って歩道や施設の状況を確認するとともに、登山者と出会った際は安全などの注意喚起とともに、現地の植物の説明なども行いました。なお、時間のある時はトイレ等の清掃など施設の維持管理にも心がけました。実施結果については、「活動日誌」に記録し、次の「森の案内人」へ伝えることにより連携を図りました。



東奥日報H21. 5. 20

### 3 活動の成果・課題

#### (1) 成果

活動期間内の利用者の合計は、確認できる範囲で651人の入林者、その内185人の登山者、そして数多くの駐車場やトイレの利用者がありました。また、春から夏は山菜採り、秋には栗拾いと、山の幸を求めての入林者もみられました。活動中においては、自家用車が林道から脱輪しJAFの手配をしたり、山菜採りの入林者が山中で倒れ、救急車を手配するという事案があったが、いずれも惨事を防ぐことができました。

活動は、マスコミ等で取り上げられ、悪天候が多かったにもかかわらず期間中651人の入林者がありました。「森の案内人」の駐在と情報提供は入林者から好評でした。

また、眺望山自然休養林内では携帯電話がほとんど通じないことから、管理棟の緊急連絡用電話が唯一の連絡手段となっており、「森の案内人」が常駐したことによって人命救助が行えました。

遊歩道の案内板不備で道に迷うとの情報を入林者から把握し改善を図った。会員は、国有林OBであり、仕事で培った知識を共有・活用し、会員相互の連帯感も深まりました。

#### (2) 反省点・課題

PRパンフレットについて、森林・植物等の説明が少ないなど不十分な点がありました。

同自然休養林の利便性向上には、主要道路への看板設置等について協議会等の団体とも連携が必要と感じました。

利用者の意見を把握するために、アンケートなどの実施が必要と感じます。

また、入林者からの飛び込みの現地ガイドの要請もあり、この対応も課題です。

「森の案内人」の活動1年目は多くの成果もありましたが、会員の経験不足もあって反省点も多くありました。

#### (3) おわりに

日本三大美林の一つであるヒバ林や国有林のPRに努めるとともに市民から気軽に楽しく利用してもらえる眺望山自然休養林とするため、本年度の反省や課題も念頭に「森の案内人」の活動を更に発展させて参りたいと考えています。

眺望山自然休養林における実務活動報告日誌		三輪直之
活動年月日	2017年 9月 1日 日曜日	実施活動者名
実施活動場所	眺望山自然休養林管理棟及びその周辺の森林	実施活動時間
参加人数(参加者)	10名(参加者)	本日の特記事項(ポイント)
案内人(案内者)の人数	10名(案内者)	案内者あり。
参加者(参加者)の人数	10名(参加者)	10名(参加者)より何天と何天も
本日の実施活動の概要(勘測)	10名(参加者)	未だ少ない。
本日の実施活動の概要(勘測)		
1. 登山者3名(参加者) --- 到着なし (10:00~10:30)		
来口(トイレ) 駐車場の近辺(山菜採り) 管理棟		
2. 散歩コース(参加者) --- 到着なし		
来口(入口) → 山頂 → 中央コース (10:30~11:00)		
未だ有		
遊歩道(参加者) (10:30~11:00) (10:30~11:00)		
野山(参加者) (10:30~11:00) (10:30~11:00)		
(10:30~11:00) (10:30~11:00)		
遊歩道(参加者) (10:30~11:00) (10:30~11:00)		
遊歩道(参加者) (10:30~11:00) (10:30~11:00)		
駐車車両 (10:00 現在)		
来口 --- 軽/白 (10:30~11:00)		
中央 --- 軽/白 (10:30~11:00)		
管理棟 --- 普通車/白 (10:30~11:00)		
管理棟 --- 軽/白 (10:30~11:00)		

活動日誌



一般市民への説明



団体(寿大学)への説明